



令和4年度 採択事業

- 応募数：7事業
- 1次審査（書類審査）：令和4年6月14日（火）
- 2次審査（プレゼンテーション審査）：令和4年6月21日（火）
- 採択事業：4事業

No.	団体名	事業名
1	ドタミファソラシ堂	アキハフジンロックフェスティバル
2	あきは害獣対策プロジェクト	クマ・イノシシなどの大型獣から命を守る 安心安全なまちづくり
3	新津中央コミュニティ協議会	秋葉地区周辺案内地図設置事業
4	一般社団法人新津青年会議所	ぎゅっともっとずっと秋葉区フォトコンテスト 2022～親子で発見わたしの好きな秋葉区～

(応募順)

令和4年度 秋葉区自治協議会提案事業
きらめきサポートプロジェクト事業実施報告書

令和5年3月16日
団体名 ドタミファソラシ堂
代表者 田中 美央

1. 提案事業名

アキハフジンロックフェスティバル

2. 事業内容

「音楽で子育てを応援したい」を合言葉に子育て中のママが子どもと一緒に参加できるファミリーコンサートを秋葉区発で届ける。

3. 総合評価(目的と成果)

3月4日(土)秋葉区文化会館ホールにて開催。

1時間のプログラムには秋葉区に縁のある出演者に加え、事前に公募した小学生キャストも38名が出演した。また、ロビーでは手形足形アート、フォトブースコーナーも設置し、楽しんでいただけた。

観覧者は定員250名のところ1週間ほどで定員に達し、増席して350名を超える申し込みがあった。当日キャンセルもあり316名の親子の皆さんに参加していただけた。観覧申し込みのスピードの早さを見ると、こうしたイベントが子育て世代には求められていることがわかった。

観覧してくださった方、小学生キャストのお子さんと保護者さんからは「また続けてほしい」「来年もあったらキャストで参加したい」との声が聞かれた。

4. 今後の取り組み(次年度以降)

こうしたファミリーコンサートを定期的に続けていくことで秋葉区の子育て支援のひとつになり得るのではと思うが、今回は規模が大きかったので続けていくには様々な課題も見えてきた。継続できる仕組みを考えていきたい。

5. 実施状況写真



令和4年度 秋葉区自治協議会提案事業
「きらめきサポートプロジェクト」事業実施報告書

令和5年3月17日

団体名 あきは害獣対策プロジェクト

代表者 住所 新潟市秋葉区矢代田182-1

氏名 村上 勝行

1 提案事業名

クマ・イノシシなどの大型獣から命を守る安心安全なまちづくり

2 事業内容

県や地元コミュニティ協議会からご協力いただき、動画や紙芝居などを作成し啓蒙活動を行う。

また訓練を実施することにより地域住民一人一人の意識の向上と継続を図る。

3 総合評価（目的と成果）

目的・・・子ども、住民、農作物をクマやイノシシなどの大型獣から守る。

成果

金津地区でイノシシからの農作物被害があり、区役所や住民の方が監視カメラを取り付け、イノシシの他に今年度は初めて鹿を写真で捉えた。その写真データをもらい、啓蒙活動を含め SNS で注意喚起を発信した。クマの出没も相次ぎ同じように注意喚起を行った。

9月6日に金津小中学校の合同防災訓練にお招きいただき「クマやイノシシから身を守るために」というテーマで zoom を利用して講演を行った。

また12月4日「大型獣出没訓練」と題した訓練を行い、遭遇した時の対処法、農作物の被害対策などを学んだ。実際に秋葉区内での被害状況を写真で見てもらい、対策方法など講師から分かりやすく教えていただいた。防御姿勢やクマスプレーの使い方の実演も行った。

子どもたちには訓練ではなく、読み聞かせながら大型獣の特性や対処法などが分かる紙芝居を制作する。

4 今後の取り組み（次年度以降）

引き続き秋葉区と協力し安心安全なまちづくりができるよう今後も活動を行いたい。

地域と行政や関係団体が一緒になって被害対策に取り組んでいる地域が少ないので、今後もこの取り組みを関係機関と連携して進めていきたい。

5 実施状況写真（裏面）



金津小中合同防災訓練

金津小学校 (2022年9月6日 16:20)

9月6日(火) 金津小学校と金津中学校が合同防災訓練を行いました。金津コミュニティ振興協議会とあきプロジェクトの皆様からご協力をいただきました。まず、地震や豪雨などの自然災害が起きた場合の安全な形で学びました。次に、クマやイノシシなどの害獣の特徴や遭遇時の避難の仕方について教えていただきま



← あきは害獣対策プロ... ツイート 29

ツイート ツイートと返信 メディア いいね



あきは害獣対策プロジェクト @akihag... · 1月21日
18日夜に新潟市中央区でイノシシによる人身被害がありました。イノシシを目撃した場合は、区役所または最寄りの警察署へ連絡してください。

昨日、中央区にお住まいの方から連絡があったので資料をお渡ししました。

#あきは害獣対策プロジェクト
#新潟市
#イノシシ

令和4年度 秋葉区自治協議会提案事業
「きらめきサポートプロジェクト」事業実施報告書

令和 5年 3月16日

団体名 新津中央コミュニティ協議会

代表者 住所 新潟市秋葉区新津本町1丁目2-39

氏名 会長 中村信也

1 提案事業名

「秋葉地区周辺案内地図設置事業」

2 事業内容

今回の看板作成事業は、当初3基作成する予定であったが、経費減額の関係で2基となった。

次の2基の看板を設置した。

1. 幸清水公園『石碑の丘』案内
2. 正法寺『新津の偉人墓碑』案内

どちらも区民にとっては場所を知ってはいるが、その中にある見るべきあるいは知っておくべき石碑や墓碑があることを知らないようであったため、是非とも知って頂きたいとの思いで作成・設置した。

1. の【幸清水公園『石碑の丘』案内】は、清水の上の丘の上にひっそりと4つの石碑が佇んでいる。

次の4つである。

- ①皇紀二千六百年を記念して新津の町民が大々的な行列を作って町中を練り歩いたことを記念して建立した『感恩仰徳碑』
- ②皇太子時代に秋葉山奥の熊沢公園にある油井を視察しその後、桂家に立ち寄られた『大正天皇の即位記念碑』
- ③秋葉山と幸清水を格調高いことばで歌い上げた『太田水穂・四賀光子夫妻 歌碑』
- ④菊の新種を作り出す育種家であり、新津と中央を結びつけ太田水穂夫妻を新津高等女学校に招聘する原動力となった『小林徹雄歌碑』である。

特に、日本有数の短歌結社『潮音』の創始者夫妻の歌を丘の上に上って鑑賞をして頂きたい。

2. の【正法寺『新津の偉人墓碑』案内】では、新津の発展に大きな功績を残した次の3つの墓碑や墓所を紹介した。

- ①水に悩んでいた新津に上水道を設置、新津高等女学校の設立、さらには石油や蒸気機関車による煙害による被害者との和解交渉などをまとめあげた【名町長 鈴木寅五郎の頌徳碑】
- ②江戸時代中期から新津の町民を導き、明治以降教育の整備に多大な寄付を続けてきた【新発田藩 新津組の大庄屋『桂家』】の広大な墓所、そして
- ③不朽の名著『大日本地名辞書』を編纂した吉田東伍博士の巨大な墓碑 を紹介するものである。

これまでは建設課との協働事業であったが、今回は地域総務課にも参加してもらい秋葉区のHPで説明するためQRコードを作成して看板にQRコードを表示してスマホを使って更に詳しい内容がわかるようにした。QRコードを利用することによって、情報の書き換えや更新がとても安価に素早くできるようになる。今後の説明案内などの看板は積極的にQRコードを活用すべきかと思う。

3. 総合評価（目的と成果）

平成 28 年度から今回で 5 回目となる秋葉山周辺の案内図作成プロジェクトである。元々は『秋葉山って、本当に不親切な山ですね。』という外部の方のご意見が元になって始まった事業。昨年までの 4 回で 17 基の分岐点案内地図や周辺案内地図を設置してきた。

これまでは、分岐点案内地図が主であったが、今回はだれもが知っている場所であるにも関わらずあまり知られていない歴史・文化に触れることができる場所を紹介する看板を設置した。

お陰さまで最近、『不親切な山ですね。』とは言われることがなくなったように思う。その言葉の代わりに『かなり歩きやすくなったけど、〇〇の辺りにも作ってくれと助かります。』というような言葉を頂くようになった。建設課の方でも古い案内図などの作り直しをしたり、歩きやすいように下草刈りなどにも力を入れて頂けるようになった。また、本年は地域総務課から QR コードで飛ぶ HP の作成を協力して頂いたりした。このように役所との協働もうまくいき、かなりの成果を上げたのではないかと自負しているところである。秋葉山を訪れる方々にとってはとても役だったのではと思う。

4 今後の取り組み（次年度以降）

秋葉山は、新潟市にある唯一の里山である。地域住民が自分の住む地域の良さを知り、しっかりと認識することはとても大切なことかと思われる。特に自分の住む地域の歴史や文化を認識することは郷土愛を育てるには不可欠なこと。そのためにも秋葉山周辺には迷わないための案内地図や今回のような歴史・文化・施設などを紹介する案内地図や案内図などの設置が急がれるところである。

更にここ秋葉山では、県内でも最大規模の MTB コースやキャンプサイトなどが現在整備中である。今後、新潟市内外からの人たちをたくさん集めることができる場所となれるかどうかは市民自らが地域の良さを知り、発信できるかにかかっている。

今後は、秋葉山だけでなく町中や新津川も含めた地域がだれにでも親しまれる場所となるように活動していきたいと思っている。

設置写真

幸清水公園『石碑の丘』案内看板



正法寺『新津の偉人 墓碑』案内看板



正法寺『新津の偉人 墓碑』案内看板



幸清水公園『石碑の丘』案内看板



正法寺『新津の偉人墓碑』案内

正法寺(しょうぼうじ)

応明山正法寺は曹洞宗の寺。明応2年(1493年)田上村(現 田上町)に開山。文亀4年(1504年)ころ大座に移転。慶長2年(1597年)新津に移転。当時は、新津本町1丁目にあった。その後、明治13年(1880年)と明治41年(1907年)の二度の火災により焼失。桂家の土地を入手し大正2年(1913年)に現在の地に移転再建した。参道の中程左には結界石である「不許葦酒入山門」の碑が立っている。参道の途中には結界石である「不許葦酒入山門」(葦酒山門に入るを許さず)の碑が立っている。戦国大名である新津氏の菩提寺であった関係で、新津勝資の位牌はこの正法寺に安置されている。

太子堂



八地藏



「不許葦酒入山門」の碑



吉田東伍墓碑 元治元年(1864年)4月14日生～大正7年(1918年)1月22日没



正法寺墓地の中央部右の丘の上に建っている。墓碑の高さは360cmあり遠くからもよく見える。吉田家の墓所の中心に建っている。神道なので、墓の上部が四角錐となって尖っている。不朽の大辞書「大日本地名辞書」の編纂を、独力でなしとげた歴史地理学者。明治28年(1895年)から13年間かけて完成したこの大著は、実に5,000ページを超え、学会に揺るぎない金字塔を打ち立てた。後に早稲田大学教授となり、明治42年(1909年)には文学博士の学位を授与されている。

鈴木寅五郎頌徳碑 慶応3年(1867年)7月21日生～昭和20年(1945年)2月10日没



新津町の町長 明治35年(1902年)新津町長に就任。以後、明治・大正・昭和にわたり30余年間、町政に携わり町の発展と町民の福利増進を旨として町政を進めた。とりわけ教育環境の整備に意を用い、小学校の統合、県立高等女学校の誘致実現に尽くした。また、飲料水に恵まれない新津にとって上水道の敷設は全町民の夢であり宿願であったが、昭和7年(1932年)幾多の困難を乗り越えてこの大事業を完成させ、近代都市としての礎を築いた。

桂家墓所



越後屈指の名家である桂家は、江戸時代初期に能登国飯田(石川県珠洲市飯田)から移住。新津に居を定め、したいに家産をなし、新発田藩大庄屋に任命された。桂家は天皇家につながる権武平氏の血をひくため、尊王の志篤く、国学を修め、明治維新に際しては勤皇家として新時代をリードしたといわれている。また江戸の儒学者亀田鶴斎(ほうさい)をはじめとする多くの文化人たちを招き、新津周辺の文化人たちと交流をもった。その後新発田藩への貢献が認められて田家(たい)山を賜り、そこに秋葉神社を建立したため、田家は「秋葉山」と呼ばれるようになった。



正法寺「新津の偉人墓碑」の詳細情報がQRコードからご覧いただけます。



幸清水公園「石碑の丘」案内

幸清水公園 (さきしみずこうえん)

幸清水

幸清水は文化4年(1807)、時の新津町庄屋長久左衛門によって発見された。以来、昔から良質な飲料水に恵まれなかった新津町民にとっては、生活を潤す命の泉となった。幸清水には毎朝夕、水汲みの人達の長い行列が続く、その水桶を天秤棒に担いで行き交う「水汲み女衆」の姿は、昭和7年(1932)に上水道が完成するまでの約130年間、新津独特の風物となっていた。幸清水の名は、久左衛門の求めにより公卿、花山院右大将愛徳が命名したもので、その時に同じ公卿、芝山持豊が詠んだ和歌一首を刻んだ石碑が、幸清水公園の入口に建てられている。現在は山地の開発が進んだためか、昔のように清水が湧いてはいないが、僅かに湧き出す水に往時を偲ぶことができる。

幸清水



小林徹雄歌碑



太田水穂と新津を結びつけた歌人。歯科医であり皇室へ献上した菊の新種育種家。

太田水穂・四賀光子夫妻歌碑

日本屈指の短歌結社『潮音』創始者夫妻による秋葉山・幸清水を詠んだ格調高い歌の碑。

感恩仰徳碑

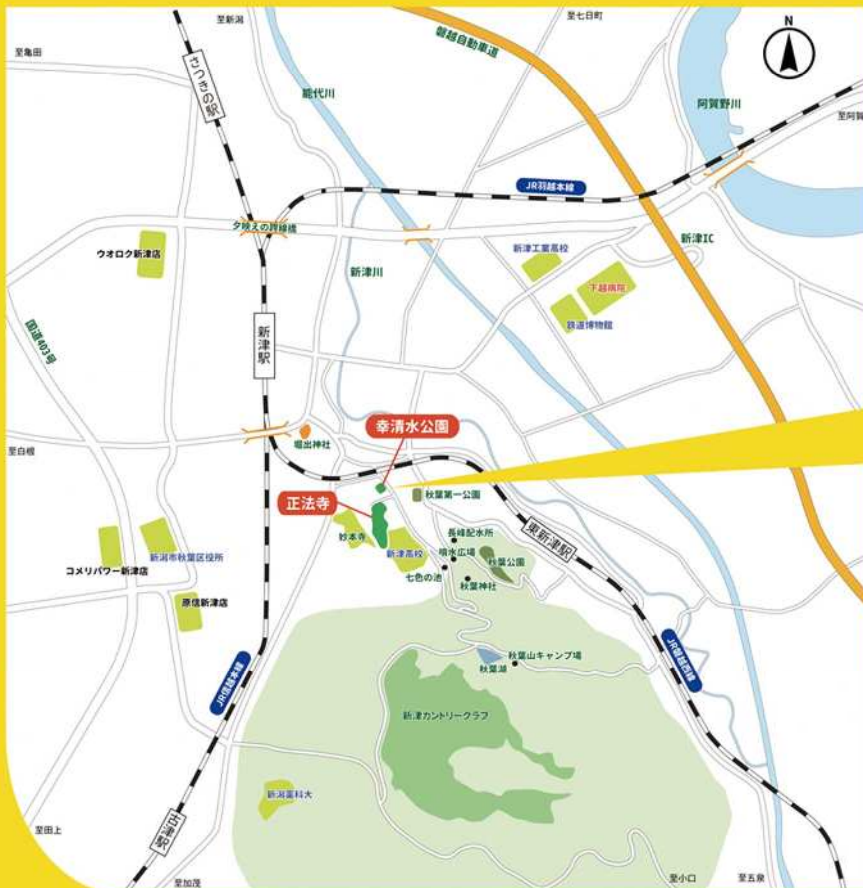
皇紀二千六百年を記念した碑。

大正天皇即位記念碑

皇太子時代に秋葉山内の熊沢公園にある吹き出る油井を視察に来た大正天皇の即位記念碑。



※それぞれの碑には、詳細な説明があります。どうぞ、階段で上にあがってご覧下さい



幸清水公園「石碑の丘」の詳細情報がQRコードからご覧いただけます。



令和4年度 秋葉区自治協議会提案事業
「きらめきサポートプロジェクト」事業実施報告書

令和5年2月20日

団体名 一般社団法人新津青年会議所

代表者 住所 秋葉区新津本町3-1-7

氏名 佐々木謙治 担当：吉村恵美

1 提案事業名

ぎゅっともっとずっと秋葉区 フォトコンテスト2022～親子で発見わたしの好きな秋葉区～
秋葉区全域の小学生を対象とするフォトコンテスト

2 事業内容

秋葉区全域の小学生を対象とするフォトコンテスト

コロナ禍によって、催事が減り、地域愛を感じる機会が減ってしまった事を受け、地域の子供達が自分の暮らすまちを知り、自信と誇りを持つことによって健全な心の成長へ導き、地域愛を醸成して欲しいという思いからフォトコンテスト事業計画に至りました。

参加者それぞれの『わたしの好きな秋葉区』を視覚的に知る事で自分では気づけなかった秋葉区の新たな魅力を発見し、さらに秋葉区を好きになること。

出来上がった動画を発信する事で、秋葉区の良さを知るきっかけを作ること。

3 総合評価（目的と成果）

8月のフォトコンテスト募集から展示終了まで3ヶ月に渡り事業が実施され、インスタグラムへの応募数は161作品となりました。事業がフォトコン応募・結果発表に留まらず動画配信、秋葉区各所への展示（八帖二間、秋葉硝子、町屋ギャラリー薩摩屋、秋葉区文化会館）を行い、受賞者や参加者が秋葉区の施設へ足を運ぶきっかけとなりました。展示会場に行かれた方へのアンケートには『この企画があったおかげでこの施設へ来る事ができた』との感想もあげられ、事業の目的でもあった地域愛の醸成のきっかけになったのではないかと感じております。

文化会館で行われた表彰式には26名の親子が参加し、表彰や作品の鑑賞、事業に参加しての感想など頂きました。受賞者へのインタビューでは『参加する事で親子の仲が深まった』『良い思い出になった』『参加して良かった』『秋葉区がもっと好きになった』などの嬉しい感想を頂き、授賞式での親子の嬉しそうな姿をみる事が出来て、フォトコンテストを開催して良かったと実感しました。

展示に関しては秋葉区コミュニティ協議会さまのご協力の元、8箇所への展示が実現し、多くの方に作品を鑑賞して頂きました。また、新潟駅の構内モニターにて受賞者作品を動画配信し、新津駅の構内には全作品が載ったバナーを10月中展示致しました。

多くの方に秋葉区の魅力を発信できたのではないかと感じております。

4 今後の取り組み（次年度以降）

内容をかえて（対象者など）実施できればと考えております。

5 実施状況写真

別紙参照

2022年度 事業報告 akihaの魅力発信委員会



当委員会は、郷土愛を醸成する事を目的とするフォトコンテスト【ぎゅっともっとずっと秋葉区 フォトコンテスト2022『わたしの好きな秋葉区』】を実施させて頂きました。(対象：秋葉区全域の小学生)秋葉区自治協議会主催“きらめきサポートプロジェクト”の採択を頂き、自治協議会の皆様と共に事業を実施させて頂きました。受賞作品50点を秋葉区内12箇所(秋葉硝子、八帖二間、秋葉区文化会館、町屋ギャラリー薩摩屋、秋葉区各コミュニティ協議会8箇所)へ展示を行い、秋葉区の魅力を発信する企画を行いました、文化会館で行われた授賞式には22名の親子が参加し、フォトコンテストを通して魅力の再発見や新発見があった、楽しかったとの感想を頂き、実施の意義を感じる事が出来ました。企画から実施まで自治協議会の皆さま、秋葉区区役所の皆さま、秋葉区コミュニティ協議会の皆さま、委員会メンバー、当事業にご理解ご協力を頂きました皆さま、ご協力頂きまして誠にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

文化会館授賞式



Instagram 161作品の応募がありました





町屋ギャラリー薩摩屋展示の様子

秋葉硝子展示の様子



秋葉区文化会館展示の様子

八帖二間展示の様子



秋葉区コミュニティ協議会様 展示一覧

①新津中央コミュニティ協議会



②荻川コミュニティ協議会



③新津東部コミュニティ協議会



④新関コミュニティ協議会



⑤小合地区コミュニティ協議会



⑥金津コミュニティ協議会



⑦小須戸コミュニティ協議会



⑧山の手コミュニティ協議会



新津駅連絡通路バナー展示の様子



新潟駅構内にて動画配信



Youtube動画の
視聴はこちらから



Youtubeにて応募者全員（部門毎）の写真を公開



2023年度 一般社団法人 新津青年会議所 理事長 サプライズ
3回視聴・13日前



2023年度 一般社団法人 新津青年会議所 メンバー紹介
3回視聴・13日前



ぎゅっともっとうずっと秋葉区 フォトコンテスト2022 親子で発...
8回視聴・3か月前



ぎゅっともっとうずっと秋葉区 フォトコンテスト2022 親子で発...
9回視聴・3か月前



ぎゅっともっとうずっと秋葉区 フォトコンテスト2022 親子で発...
9回視聴・3か月前



ぎゅっともっとうずっと秋葉区 フォトコンテスト2022 親子で発...
10回視聴・3か月前



ぎゅっともっとうずっと秋葉区 フォトコンテスト2022 親子で発...
6回視聴・3か月前



ぎゅっともっとうずっと秋葉区 フォトコンテスト2022 親子で発...
6回視聴・3か月前